

「第七回桜開花予想」、700か所の見頃情報をアプリ「ウェザーニュースタッチ」で公開
西・東日本の桜は見頃ピーク！絶好のお花見日和が続く一週間
京都・清水寺は30日満開！東京・上野恩賜公園は見頃終盤となり、開花前線は北陸甲信へ

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、3月22日~24日にウェザーニューズ会員と共に「全国つぼみ調査」を実施し、「第七回桜開花予想」を発表しました。高知公園(高知県)から始まった今年の桜の開花は、東京、福岡、名古屋、大阪など西・東日本の多くのエリアですすでに咲き始め、昨年より1週間ほど早く進んでいます。

「全国つぼみ調査」から、北陸や北日本の桜のつぼみは、昨年同時期より早いペースで生長していることがわかりました。先週は一時的に寒の戻りがありましたが、今後は高温傾向が続くため、西・東日本のまだ咲いていない桜は例年並(過去5年平均)~早い開花、北日本は例年並~やや早い開花となる予想です。

この先、九州~関東では開花がさらに進み、見頃エリアが拡大します。晴れて穏やかな陽気が続く今週は、各地で絶好のお花見ウィークとなりそうです。上野恩賜公園(東京都)などすでに満開を迎えた所は、見頃の終盤を迎えることになるため、早めのお花見がおすすめです。

本開花予想は、「全国つぼみ調査」の2,430通の報告、「さくらプロジェクト」の参加者の報告、今後の気象予測をもとに算出しています。全国の桜名所700か所の最新見解は、アプリ「ウェザーニュースタッチ」やウェブサイト「ウェザーニュース」の『さくら Ch.』からご覧いただけます。なお、「第八回桜開花予想」は4月3日に発表予定です。

※本プレスリリースにおける開花時期の“例年”とは、2013~2017年の過去5年の平均で算出しています。

ポイント

1. 先週の寒の戻りは桜の開花に大きな影響なし、北日本の開花時期は例年並~やや早い予想で継続
2. 西・東日本の桜は、開花が昨年より1週間ほど早く、今週が見頃ピーク！晴れて絶好のお花見日和に
3. 東京・上野恩賜公園は30日に桜吹雪予想、すでに満開の所は早めのお花見がおすすめ

本プレスリリースの素材のダウンロード	全国の桜名所700か所のお花見情報はこちら	
ウェブ版プレスリリース「第七回桜開花予想」 https://jp.weathernews.com/news/22595/	スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」をダウンロード後、『さくら Ch.』にアクセス	ウェザーニュースウェブサイト『さくら Ch.』 https://weathernews.jp/s/sakura/

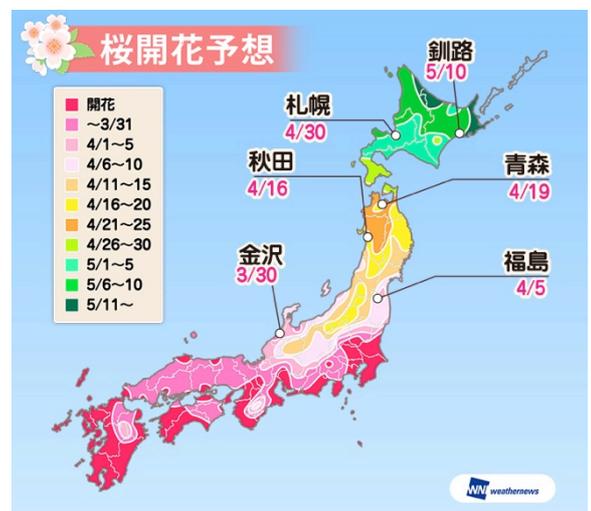
◆2018年「第七回桜開花予想」

<北日本は例年並~やや早い予想、開花前線は北陸甲信へ>

先週前半は、東京都内でも雪が降るなど強い寒の戻りがありました。この寒さの影響で、桜の開花は、関東北部など一部のエリアで足踏みが見られました。ただ、寒の戻りは一時的で、その後は平年並か平年より暖かかったため、大きな影響は見られないようです。

この先、30日~4月1日に寒気の流れ込みがあったり4月上旬に雨の日が多くなったりする予想ですが、いずれも強い寒の戻りはなく、4月は平年より暖かくなります。このため、北陸や甲信の早い所では今週後半にも咲き始め、4月に入ると内陸エリアや東北へと開花前線が進んでいきます。全国的に見ても、例年並~早い開花となりそうです。

東北北部は4月中旬~下旬に咲き始め、弘前公園(青森県)はGW前にも



主要都市の桜開花予想

見頃を迎える見込みです。4月下旬には開花前線は津軽海峡を渡り、北海道へ上陸の予想です。

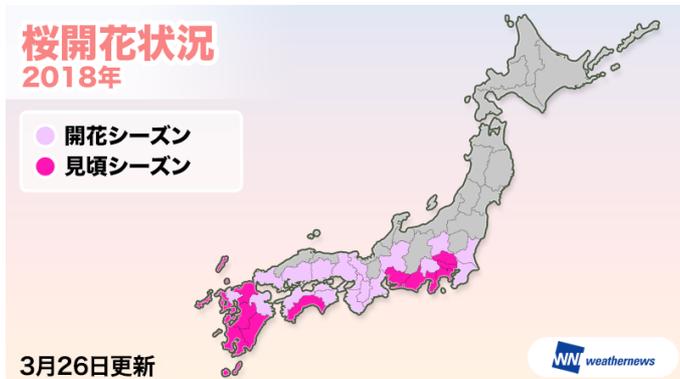
	西日本	東日本	北日本
開花時期	例年並～早い	例年並～早い	例年並～やや早い
開花・見頃に影響する時期の気温傾向	4月：平年よりやや高い	4月：平年よりやや高いか高い	4月：平年より高い 5月：平年よりやや高い

<西・東日本は晴れて絶好のお花見ウィーク！東京・上野恩賜公園は30日から桜吹雪に>

高知公園(高知県)から始まった今年の桜の開花は、東京、福岡、名古屋、大阪など西・東日本の多くのエリアですすでに咲き始め、昨年より1週間ほど早く進んでいます。

先週前半の寒の戻りで、一時的に足踏みとなったものの、その後の暖かさで開花がさらに進み、高知公園(高知県)や熊本城(熊本県)、上野恩賜公園(東京)でも、開花から1週間ほどで満開を迎えています。靖国神社(東京都)でも3月24日に満開の発表があり、2002年3月21日、2013年3月22日に次いで観測史上3番目に早い満開となりました。

この先、平年より暖かい日が続きます。特に明後日29日頃まで5月並の暖かさで、25℃を超えるような所もあるため、開花が一層進みます。上野恩賜公園(東京都)は30日に桜吹雪予想となっており、すでに満開を迎えた所は、見頃の終盤を迎えることになるため、早めのお花見がおすすめです。今週末は、舞鶴公園(福岡県)や大阪城公園(大阪府)、清水寺(京都府)、鶴舞公園(愛知県)などで見頃を迎えた桜を楽しめそうです。ただ、寒気が流れ込んで朝晩は冷えるため、夜桜見物は防寒グッズを用意しておくことと良さそうです。



<「全国つぼみ調査」による全国の桜の生長状況>

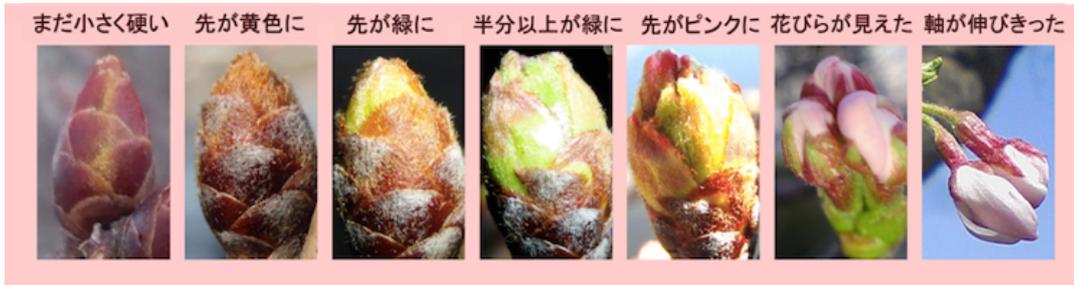
全国2,430本の桜(うちソメイヨシノ1,828本)の「全国つぼみ調査」の結果、西・東日本のまだ咲いていないつぼみは、半数以上が「花びらが見えた」状態となり、前回調査(3月15日～17日)から1週間で大いに生長していることがわかりました。

北陸や東北でも、「花びらが見えた」つぼみが現れ始め、昨年の同時期より生長が進んでいます。一方、先週前半の寒の戻りが影響したのか、北海道ではあまり生長が見られませんでした。ほぼすべてのつぼみが「まだ小さく硬い」状態で、昨年の同時期に比べても、生長がゆっくりのようです。



※「全国つぼみ調査」について

ウェザーニューズでは、全国の桜の生長状況を調べるため、3月22日～24日に全国のウェザーニューズ会員の方と共に「全国つぼみ調査」を行いました。「全国つぼみ調査」では、つぼみの生長を7段階(まだ小さく硬い、先が黄色に、先が緑に、半分以上が緑に、先がピンクに、花びらが見えた、花の軸が伸びきった)で写真と共に報告いただきます。毎週、木～土曜日に「全国つぼみ調査」を行い、全国のつぼみの生長を加味した最新の開花予想を翌週火曜日に発表します。



< 前回(3月20日)発表の桜開花傾向との相違点 >

「全国つぼみ調査」の結果と今後の気温傾向から、開花が例年より早い傾向である見解に変化はありません。詳しく見ると、(1)九州～東北については、関東北部など一部の予想開花日を、前回発表から1～2日ほど遅くしました。これは、先週前半の寒の戻りが影響し、つぼみの生長が足踏みした所もあると考えられるためです。

一方、その他の地点は、先週後半に暖かさが戻り、今後も平年より高温傾向と予想されることを考慮して、前回発表と同じか1～2日ほど早めました。開花時期は例年並～早い予想です。

(2)北海道の桜はほぼ全てが「まだ小さく硬い」つぼみで、生長が進んでいません。ただ、つぼみの生長が本格的に進む4月は暖かくなる予想のため、前回発表から大きく変更せず、開花時期は例年並～やや早い予想です。

◆名所の桜開花予想

以下の表は、全国700か所の名所から都道府県ごとに1か所(北海道と東京は2か所)をピックアップしたものです。全国の名所700か所の開花予想は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」やインターネットサイト「ウェザーニューズ」の『さくら Ch.』からご覧いただけます。

エリア	都道府県	スポット名	開花日 (1輪)	五分 咲き日	満開 開始日	桜吹雪 開始日	昨年の 開花日	例年の 開花日
北海道	北海道	五稜郭公園	4/26	4/29	4/30	5/5	4/27	4/27
		二十間道路桜並木 (エゾヤマザクラ)	5/2	5/4	5/5	5/8	5/3	5/4
東北	青森	弘前公園	4/19	4/23	4/25	4/29	4/19	4/20
	岩手	北上展勝地	4/15	4/19	4/23	4/27	4/17	4/16
	宮城	白石川堤一目千本桜	4/4	4/8	4/10	4/15	4/9	4/5
	秋田	桧木内川堤のソメイヨシノ	4/21	4/24	4/26	4/30	4/24	4/24
	山形	霞城公園	4/11	4/15	4/17	4/22	4/13	4/12
	福島	開成山公園	4/7	4/11	4/13	4/19	4/11	4/7
関東	茨城	平和通り	3/26(開花)	4/1	4/3	4/8	4/3	3/29
	栃木	八幡山公園	3/29	4/3	4/5	4/10	4/4	3/30
	群馬	前橋公園	3/25(開花)	3/30	4/1	4/5	4/1	3/26
	埼玉	幸手権現堂桜堤 (県営権現堂公園)	3/23(開花)	3/29	4/1	4/6	3/27	3/25
	千葉	千葉公園	3/19(開花)	3/25	3/26	4/1	3/30	3/24
	東京	上野恩賜公園	3/19(開花)	3/24	3/25	3/30	3/23	3/22
		靖国神社	3/17(開花)	3/24	3/24	3/30	3/21	3/21
神奈川	三溪園	3/20(開花)	3/27	3/28	4/5	3/27	3/23	

中部	山梨	大法師公園	3/26(開花)	3/31	4/2	4/7	4/3	3/28
	新潟	新潟県立鳥屋野潟公園	4/5	4/9	4/10	4/18	4/8	4/5
	富山	松川公園	3/30	4/3	4/4	4/9	4/4	3/31
	石川	特別名勝兼六園	4/2	4/5	4/6	4/11	4/6	4/1
	福井	足羽山公園	4/3	4/6	4/8	4/14	4/6	4/1
	長野	高遠城址公園 (タカトオコヒガンザクラ)	4/7	4/12	4/14	4/19	4/10	4/5
	岐阜	新境川堤	3/23(開花)	3/28	3/30	4/4	3/29	3/26
	静岡	駿府城公園	3/20(開花)	3/26	3/27	4/3	3/30	3/24
	愛知	鶴舞公園	3/19(開花)	3/25	3/27	4/1	3/31	3/25
	三重	津借楽公園	3/26(開花)	3/30	4/1	4/6	4/3	3/28
近畿	滋賀	彦根城	3/28	4/1	4/3	4/9	4/5	4/1
	京都	清水寺	3/24(開花)	3/28	3/30	4/5	4/1	3/28
	大阪	大阪城公園	3/20(開花)	3/26	3/26	4/2	3/30	3/25
	兵庫	姫路城	3/25(開花)	3/31	4/1	4/7	4/2	3/27
	奈良	郡山城跡	3/24(開花)	3/29	3/31	4/5	3/31	3/27
	和歌山	和歌山城	3/21(開花)	3/28	3/29	4/3	4/1	3/25
中国 ・ 四国	鳥取	打吹公園	3/25(開花)	3/29	3/30	4/5	4/4	3/28
	島根	松江城山公園	3/29	4/3	4/4	4/8	4/3	3/27
	岡山	岡山後楽園	3/24(開花)	3/30	4/1	4/5	3/31	3/26
	広島	平和記念公園	3/23(開花)	3/25	3/27	4/2	3/30	3/25
	山口	香山公園	3/26(開花)	3/31	4/2	4/7	4/1	3/25
	徳島	眉山公園	3/26(開花)	4/1	4/3	4/8	4/3	3/26
	香川	特別名勝栗林公園	3/24(開花)	3/29	4/1	4/7	4/2	3/26
	愛媛	松山城山公園	3/20(開花)	3/25	3/26	4/1	4/1	3/25
九州	高知	高知公園	3/15(開花)	3/20	3/22	3/29	3/29	3/21
	福岡	舞鶴公園	3/18(開花)	3/25	3/26	3/31	3/27	3/20
	佐賀	神野公園	3/20(開花)	3/26	3/26	4/1	3/29	3/22
	長崎	立山公園	3/16(開花)	3/23	3/25	3/29	3/31	3/23
	熊本	熊本城	3/18(開花)	3/22	3/24	3/30	3/31	3/21
	大分	平和市民公園	3/23(開花)	3/29	4/1	4/5	4/5	3/24
	宮崎	西都原古墳群	3/16(開花)	3/23	3/25	3/28	4/4	3/24
鹿児島	甲突川河畔	3/19(開花)	3/26	3/27	4/2	4/4	3/26	

※本プレスリリースにおける例年の開花日は、2013～2017年の過去5年の平均で算出しています。

※開花した名所は“開花日(開花)”と表記しています。

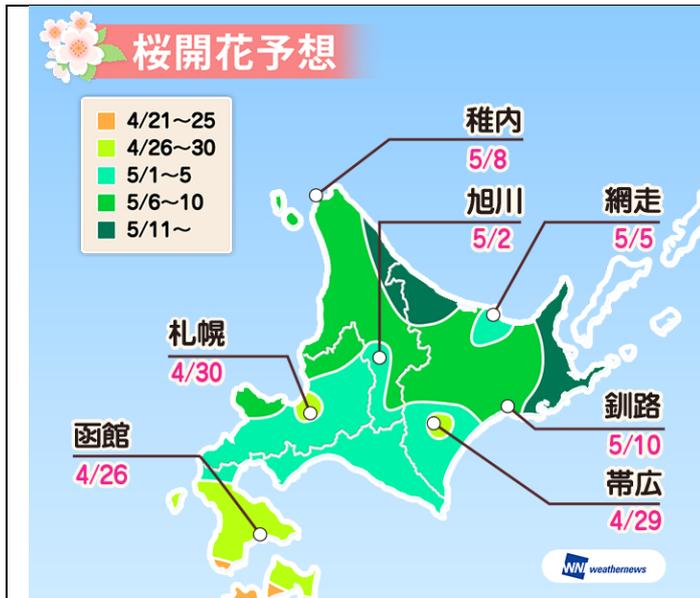
※今年の3/26以前の日付は、実際の五分咲き日・満開開始日を掲載しています。

◆全国の主要都市の開花予想(ソメイヨシノ)

		今年の開花 予想日	昨年開花日	例年の開花日	例年比	今年満開 予想日	例年の満開日
北海道	函館市	4/26	4/27	4/27	並(1日早い)	4/30	5/1
	札幌市	4/30	4/28	4/29	並(1日遅い)	5/4	5/3
	旭川市	5/2	5/3	5/5	やや早い(3日早い)	5/5	5/7
	稚内市	5/8	5/9	5/12	やや早い(4日早い)	5/12	5/14
	帯広市	4/29	5/1	4/30	並(1日早い)	5/3	5/3
	釧路市	5/10	5/14	5/13	やや早い(3日早い)	5/15	5/15
	網走市	5/5	5/5	5/9	やや早い(4日早い)	5/9	5/11
東北	青森市	4/19	4/17	4/19	並	4/24	4/24
	盛岡市	4/14	4/17	4/14	並	4/21	4/22
	秋田市	4/16	4/16	4/16	並	4/21	4/21
	山形市	4/11	4/13	4/11	並	4/16	4/15
	仙台市	4/6	4/7	4/5	並(1日遅い)	4/11	4/10
	福島市	4/5	4/8	4/4	並(1日遅い)	4/10	4/8
中部 (日本 海側)	新潟市	4/5	4/8	4/5	並	4/10	4/10
	長野市	4/6	4/11	4/7	並(1日早い)	4/10	4/2
	富山市	3/30	4/4	3/31	並(1日早い)	4/4	4/5
	金沢市	3/30	4/4	3/31	並(1日早い)	4/5	4/5
	福井市	4/1	4/5	3/30	並(2日遅い)	4/5	4/3
関東	宇都宮市	3/26(開花)	4/3	3/28	並(2日早い)	4/1	4/3
	前橋市	3/25(開花)	4/1	3/26	並(1日早い)	3/31	4/2
	水戸市	3/25(開花)	4/3	3/28	やや早い(3日早い)	3/31	4/4
	東京23区	3/18(開花)	3/23	3/21	やや早い(3日早い)	3/25(満開)	3/29
	横浜市	3/19(開花)	3/27	3/23	やや早い(4日早い)	3/26(満開)	3/30
	千葉市	3/19(開花)	3/27	3/23	やや早い(4日早い)	3/26(満開)	3/27
	さいたま市	3/20(開花)	3/23	3/23	やや早い(3日早い)	3/29	3/30
中部 (太平 洋側)	甲府市	3/23(開花)	3/30	3/24	並(1日早い)	3/29	4/2
	静岡市	3/18(開花)	3/30	3/23	早い(5日早い)	3/25(満開)	3/30
	岐阜市	3/19(開花)	3/28	3/23	やや早い(4日早い)	3/26(満開)	3/31
	名古屋	3/19(開花)	3/28	3/22	やや早い(3日早い)	3/26(満開)	3/31
近畿	津市	3/26(開花)	4/3	3/28	並(2日早い)	3/30	4/3
	大阪市	3/20(開花)	3/29	3/24	やや早い(4日早い)	3/26(満開)	4/1
	京都市	3/22(開花)	3/31	3/26	やや早い(4日早い)	3/29	4/2
	奈良市	3/24(開花)	4/3	3/26	並(2日早い)	3/30	4/1
	和歌山市	3/20(開花)	3/30	3/23	やや早い(3日早い)	3/26(満開)	3/31
	神戸市	3/23(開花)	4/3	3/26	やや早い(3日早い)	3/30	4/2
中国	大津市	3/26(開花)	4/4	3/29	やや早い(3日早い)	3/31	4/4
	鳥取市	3/25(開花)	4/2	3/26	並(1日早い)	3/30	4/1
	岡山市	3/24(開花)	3/31	3/26	並(2日早い)	3/30	4/2
	松江市	3/26(開花)	4/1	3/26	並	4/1	3/31
	広島市	3/22(開花)	3/27	3/23	並(1日早い)	3/27	3/31
四国	山口市	3/26(開花)	4/1	3/25	並(1日遅い)	4/2	3/29
	高知市	3/15(開花)	3/29	3/21	早い(6日早い)	3/22(満開)	3/29
	松山市	3/19(開花)	3/30	3/24	早い(5日早い)	3/26(満開)	3/31
	高松市	3/24(開花)	3/29	3/24	並	3/30	4/1
九州	徳島市	3/23(開花)	3/31	3/24	並(1日早い)	3/30	3/31
	福岡市	3/18(開花)	3/25	3/19	並(1日早い)	3/26(満開)	3/28
	佐賀市	3/20(開花)	3/29	3/21	並(1日早い)	3/26(満開)	3/29
	長崎市	3/16(開花)	3/30	3/22	早い(6日早い)	3/25(満開)	3/29
	大分市	3/23(開花)	4/3	3/24	並(1日早い)	3/31	3/31
	熊本市	3/16(開花)	3/31	3/21	早い(5日早い)	3/24(満開)	3/29
九州	宮崎市	3/16(開花)	4/2	3/22	早い(6日早い)	3/23(満開)	3/30
	鹿児島市	3/16(開花)	4/1	3/22	早い(6日早い)	3/21(満開)	3/29

※北海道はエゾヤマザクラやチシマザクラなどソメイヨシノ以外も含んでいます。
 ※開花日はその都市ごとの開花(1輪)のピーク開始日を記載しています。(気象庁の気象官署とは異なります)
 ※開花・満開となった主要都市は“開花日(開花)”、“満開日(満開)”と表記しています。

◆各エリアの桜開花予想

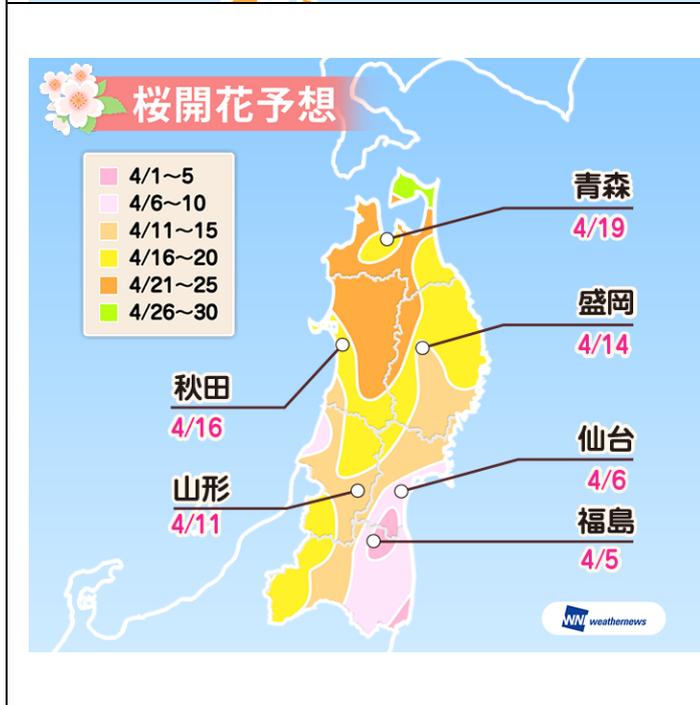


開花前線は4月25日頃、道南に上陸！

北海道の桜は、例年並かやや早い開花となる見込みです。「全国つぼみ調査」では、寒の戻りの影響もあり、ほとんどがまだ小さく硬いつぼみで、まだ生長が見られませんでした。

今週以降は晴れて暖かい日が多く、つぼみの生長が現れ始める見込みです。特に、例年つぼみの生長が目立つ4月中旬～5月初めにかけての気温は平年並か高く、晴天と暖かさが後押しし、桜の開花時期は例年並かやや早い見込みです。

開花前線は、4月25日頃に津軽海峡を渡って渡島半島に上陸します。五稜郭公園(函館市)は、4月26日に咲き始め、GW中は見頃の桜を楽しめそうです。札幌市は4月末から咲き始め、GW終盤にはお花見を楽しめるようになる見込みです。その後、5月中旬にかけて、道北や道東へと開花エリアが広がっていきます。



東北南部は4月4日頃から開花！弘前公園、GWは早めのお花見がおすすめ

東北の桜は、例年並かやや早い開花となる見込みです。先週は寒の戻りの影響で桜の生長が足踏みすると予想していましたが、「全国つぼみ調査」の結果から、寒さに負けず、昨年よりやや早いペースで生長していることがわかりました。

今週は晴れて暖かい日があり、今後は生長がさらに進んで、白石川堤一目千本桜(宮城県)は4月4日に開花の予想です。4月5日頃から仙台市や福島市付近で開花が始まり、東北南部では4月上旬に開花前線が北上していきます。4月中旬からは気温が平年よりやや高い予想で、日差しと暖かさが桜の生長を後押しします。開成山公園(福島県)では4月11日に見頃を迎えるなど、南部では4月中旬にお花見を楽しめそうです。

東北北部では、4月15日に開花予想の北上展勝地(岩手県)など、4月中旬から開花が始まって、お花見を楽しめる所が増えていきます。弘前公園(青森県)は4月19日に開花し、GW前に満開を迎える見込みのため、GW初めのお花見をおすすめします。

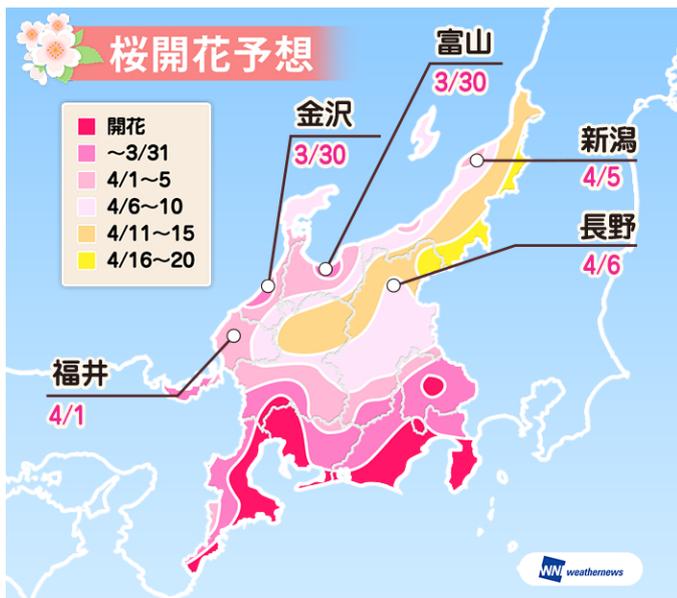


関東南部は見頃ピーク！穏やかな陽気が続き、お花見日和な一週間

関東南部の桜は続々と開花を迎え、例年並か早い開花となっています。靖国神社(東京都)は24日に満開の発表があり、観測史上3番目に早い満開となりました。

今週は晴れて気温が20℃を超えるような暖かい日が多くなります。関東南部では、27日に見頃となる三溪園(神奈川県)など、見頃を迎える所が多く、絶好のお花見ウィークとなりそうです。上野恩賜公園(東京都)などすでに満開を迎えた所は、見頃の終盤を迎えることになるため、早めのお花見がおすすめです。

関東北部のまだ咲いていない桜は、昨年より非常に早いペースで生長が進んでいます。一部は先週の寒の戻りの影響を受け、開花時期が少し遅れる所があるものの、ほとんどは順調に生長が進む見込みです。29日開花予想の八幡山公園(栃木県)など、4月初めにかけて開花ラッシュとなり、前橋公園(群馬県)は30日、八幡山公園(栃木県)は4月3日に見頃を迎える予想です。なお、関東北部は4月上旬が見頃ピークとなりそうです。



東海は絶好のお花見ウィーク！開花前線は週後半に北陸へ

東海の桜は続々と開花を迎え、鶴舞公園(愛知県)が例年より6日早い3月19日に開花するなど、例年並から早い開花となっています。

今週は晴れて気温が20℃を超えるような暖かい日が多くなります。27日に満開予想の駿府城公園(静岡県)を始め、すでに開花した所では今週中に見頃や満開を迎える所が多くなる見込みです。晴れて暖かく、絶好のお出かけ日和が続くため、お花見は今週中に行くのがおすすめです。

北陸や甲信の桜の開花は、例年並かやや早い見込みです。先週は寒の戻りがあったものの、「全国つぼみ調査」では、半分以上が緑色に変化したつぼみが増加し、寒さに負けず生長を続けていることがわかりました。

今週はつぼみの生長が加速し、北陸の早い所では週後半に咲き始める見込みです。4月上旬は天気が周期変化し、雨の日があるものの、開花エリアが広がります。特別名勝兼六園(石川県)は4月2日に開花して5日に見頃、高遠城址公園(長野県)は4月7日に開花して12日に見頃を迎える見込みです。



京都御所(京都府)・3月26日
撮影:「共命鳥」さん

京都市は週後半から見頃！今週は各地絶好のお花見日和に

近畿の桜は続々と開花を迎え、清水寺など京都府内の人気名所でも桜が咲き始めています。大阪城公園(大阪府)は20日に開花の発表があり、観測史上最も早い開花となりました。

先週は寒の戻りがあったものの、昨年より非常に早いペースでつぼみの生長が進んでおり、桜は寒さに負けず生長を続けていることがわかりました。まだ咲いていない桜も、例年並から早い開花となりそうです。

今週は晴れて暖かく、20℃を超える日が多くなるため、28日開花予想の彦根城(滋賀県)を始め、各地で開花ラッシュとなります。さらに、すでに開花を迎えている京阪神の名所では週後半から見頃を迎える所が多く、清水寺(京都府)では28日、姫路城(兵庫県)では31日に見頃を迎える見込みです。晴れてお出かけ日和が続く、お花見には絶好の一週間となりそうです。なお、山沿いでは4月上旬に開花が始まる見込みです。



松山城山公園(愛媛県)・3月25日
撮影:「おりせい」さん

お花見日和な一週間！中国エリアも開花ラッシュ

15日に全国トップで開花した高知公園(高知県)は、昨年より14日早い開花となりました。その後、特別名勝栗林公園(香川県)や岡山後楽園(岡山県)で開花を迎えるなど、次々と桜が開花しています。

先週は寒の戻りがあったものの、昨年より非常に早いペースでつぼみの生長が進んでおり、桜は寒さに負けず生長を続けていることがわかりました。今後は中国エリアにも開花エリアが広がっていく見込みです。

今週は晴れて暖かく、20℃を超える日が多くなります。そのため、29日開花予想の松江城山公園(島根県)など、今週中に開花を迎える所が多くなる見込みです。さらに、先週中頃までに咲き始めた所は間もなく満開となり、岡山後楽園(岡山県)は30日、眉山公園(徳島県)は4月1日に見頃を迎える見通しです。晴れてお出かけ日和が続く、お花見には絶好の一週間となりそうです。



熊本城行幸坂(熊本県)・3月24日
撮影:「ぴゅ」さん

絶好のお花見ウィーク！一部名所は早くも見頃終盤へ

九州では、16日に西都原古墳群(宮崎県)、18日に舞鶴公園(福岡県)が開花するなど、続々と開花・見頃シーズンに突入しています。先週は寒の戻りがあったものの、桜への影響は少なく、順調に開花を進めている桜が多くなっています。今後は、内陸などまだ咲いていない地域も、例年並から早い開花となりそうです。

今週は晴れて暖かく、20℃を超える日が多くなります。そのため、開花がさらに進み、甲突川河畔(鹿児島県)など今週中に満開を迎える所が多く、4月上旬までお花見を楽しめそうです。晴れてお出かけ日和が続くため、絶好のお花見ウィークとなりそうです。

ただ、開花の早い分、桜を楽しめる期間も終わりに近づきます。28日に桜吹雪予想の西都原古墳群(宮崎県)など、早い所では今週から桜が散り始めてしまう所もあります。お花見の予定は早めが良さそうです。

◆参考: ウェザーニュースの桜開花予想の定義

<名所 700か所の桜開花予想>

ウェザーニュースでは、木に“1輪以上”の花が初めて咲いた日を桜の“開花日”と定義しています。また、敷地内に複数の桜の木がある公園などの開花日は、“敷地内の桜の開花(1輪)がピークを迎える日”と定義しており、施設管理者などの判断を基準としています。

<主要都市の桜開花予想>

同じ地域の桜でも、樹齢や生育環境によって桜の開花日は1本1本異なります。身近な桜の開花日をより感覚に合った形でお伝えするため、各主要都市の開花日は、エリアを代表するある1本の木の開花日を基準とするのではなく、“その都市ごとの開花(1輪)のピーク開始日”を発表しています。ピーク開始日は、その都市の桜の2割が開花(1輪)する日と定義しています。(気象庁の気象官署とは異なります)

<例年の開花日>

例年の開花日は、2013～2017年の過去5年の平均で算出しています。近年の桜の開花日が早まる傾向を反映したためです。なお、例年の開花日と予想開花日の差が、±2日の場合は「例年並」、±3～4日は「やや早い」・「やや遅い」、±5日以上は「早い」・「遅い」と表記しています。

<満開開始日>

8分咲き以上となった日を満開開始日と定義しています。

<都道府県ごとの桜開花状況マップ>

「さくらプロジェクト」でウェザーニュース会員が見守る約1万本の桜の生長状況をもとに、以下のように定義しています。

- ・開花シーズン: 2割が開花した日
- ・見頃シーズン: 9割が開花、3割が満開を迎えた日
- ・桜吹雪シーズン: 散り始め+葉桜の割合が、満開+もうすぐ満開の桜の割合を上回った日
- ・葉桜シーズン: 葉桜の割合が、散り始めの桜の割合を上回った日

◆参考: ウェザーニューズの桜開花予想の手法

ウェザーニューズでは、これまでに「さくらプロジェクト」に寄せられた200万通以上の桜のリポートおよび桜の名所700か所への独自取材をして得られた実況データを統計的に分析し、今シーズンの実況気温・予想気温のデータをもとに開花日を予測しています。

なお、次回の「全国つぼみ調査」は3月29日～31日に実施、「第八回桜開花予想」は4月3日発表予定で、以降も毎週火曜日に発表していく予定です。



(1) 桜リポートの分析

ウェザーニューズでは、全国各地の一般の方(ウェザリポーター)と“つぼみ”の段階から桜の生長を見守り、“開花”“満開”“桜吹雪”“葉桜”の過程を共に観察する取り組み「さくらプロジェクト」を2004年以降、毎年実施しています。2017年の参加者は約1万人にのぼり、当社には昨年までの14年間にのべ約18万人の参加者から寄せられた200万通以上の桜リポートが蓄積されています。「桜開花予想」は、全国各地から届くつぼみの生長状況のリポートを取り入れ、1本1本の木に対してピンポイントな予想を発表しています。



(2) 全国700か所の桜の名所への取材データ

ウェザーニューズでは、全国の桜の名所700か所に電話などで独自に取材を行い、桜のつぼみの生長状況や開花状況を調査しています。取材で得られる調査結果も統計的に分析し、開花予想に反映しています。

(3) 近年の統計データを分析

桜の開花予想を算出する際、過去の統計は分析の基本データとなります。通常、桜の開花予想には過去30～50年程度の長期間のデータを使用しますが、昨今の平均気温の上昇傾向により、長期の統計データでは、正確な開花予想の算出が難しくなってきました。ウェザーニューズでは気温が上昇傾向にある過去20年の統計データを基本データとして使用し、各地点の開花予想を算出しています。また、近年の急激な温暖化を考慮するために過去10年の統計データも参考にして分析を行っています。

(4) 最新の気象データをもとに気温の推移と開花予想を算出

桜の開花には、前年からの気温が大きく関係します。桜の順調な開花には、つぼみの生長を促す春の暖かさに加え、つぼみが休眠打破するために、前年の秋から冬にかけての寒さも必要です。また、開花のタイミングは3月の気温に大きく影響されます。3月の気温が高く、春の訪れが早いほど桜のつぼみの生長は促進され、開花が早まる傾向にあります。一方、開花直前の時期に寒の戻りがあると、寒さが強まった日数だけ開花日が遅れることがあります。寒の戻りによる開花の遅れは、開花時期直前のつぼみ調査や独自週間予報等から予測に反映しています。また、全国1万3,000か所に展開している独自観測網の観測データも加味して予測を行っています。